

スポーツ中のリスク管理について

スポーツ中のリスク管理について

【議論の目的】

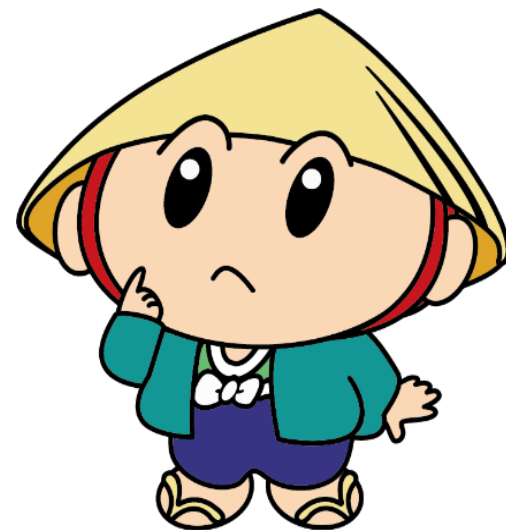
- 第3期草津市スポーツ推進計画策定に向け「スポーツ中のリスク管理」の視点を盛り込んでいきたい。
- 適切なリスク管理のもと、市民一人ひとりが自分に合ったスポーツの取り組み方を見つけ、豊かなスポーツライフを送ることができるようにしていきたい。

○草津市スポーツ推進審議会に関する条例(抜粋)

(任務)

第2条 審議会は、法第35条に規定するもののほか教育委員会の諮問に応じて、スポーツの推進に関する次に掲げる重要事項について調査審議するほか、これらの重要事項に関し、必要に応じて教育委員会に建議する。

- (1) 法第10条第1項に規定するスポーツ推進計画に関すること。
- (2) スポーツの施設および設備の整備に関すること。
- (3) スポーツの指導者の養成およびその資質の向上に関すること。
- (4) スポーツの事業の実施および奨励啓蒙に関すること。
- (5) スポーツの団体の育成強化に関すること。
- (6) スポーツによる事故の防止対策に関すること。**
- (7) スポーツの技術水準の向上に関すること。
- (8) 前各号に掲げるもののほか、スポーツの推進に関すること。



回避(やらない、やめる)

天候不良のために中止、十分なスキルがないため参加させないなど

予防(事故を起こりにくくする)

健康状態や天候、施設・用具の確認を行うなど

損害の低減(事故が起きたとしても怪我を小さくする)

施設や用具、ルール等を簡単なものに変えるなど

スポーツ中のリスクへの対応

◆学校における体育活動での事故防止対策推進事業

スポーツにおける様々な事故の予防と、実際に事故が起こった場合の対応についてまとめられた冊子を作成されています。

心停止や熱中症、食物依存性運動誘発アナフィラキシーや各種外傷など、それぞれの事故について防止策や対応についてまとめられています。

→学校体育の場面や大学におけるサークルや部活動にておいて使用されています。

◆種目ごとの安全マニュアル等

種目ごとの特性を踏まえ、独自にマニュアルやガイドラインを作成されている競技団体もあります。

選手個人の能力や健康状態を考慮することや、熱中症、使用する道具・設備等の安全管理、天候の変化への対策等、種目の特性に応じた事故防止策や安全確保のための方策がまとめられています。

◆その他

熱中症予防や、スポーツ外傷・スポーツ傷害予防など、個別の事案について予防策をまとめられているものもあります。

望ましいリスク管理とは

- ▶スポーツ・運動がもたらす効果とリスク管理
- ▶スポーツ・運動を行う目的や対象者
- ▶競技者、指導者、施設管理者等、それぞれの立場から見たリスク管理

外傷

競技力向上

熱中症

生きがい

怪我

健康づくり

☛ バランスの取れたリスク管理が大切

生涯にわたって、安全にスポーツ・運動を続けていくために

1. どのようなリスク管理を行っていますか

▽

2. 日々の活動におけるリスク管理における課題はありますか

▽